

科目	キャリアサポート I 公務員	担当	豊田 成雄	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

**【授業目標・到達目標】**

公務員や教員になるためには、難関の各種採用試験に合格する必要があるが、そこで課される教養試験だけを見ても、10に余る科目を学習しなければならない。知能検査や数的処理などと呼ばれる分野もある。

この授業では、多くの科目について、幅広い知識・教養と問題の解法を身に付けさせ、勤勉で忍耐強く受験勉強を続けていけるよう、学生をサポートすることを目標にする。

**【履修注意】**

下記のテキストとプリントを使い、問題練習を繰り返して実力を養成させていく。基礎知識以外に、正答を得るための解法やノウハウも学生の皆さんに習得してもらおう。自宅などでも問題の検討をすることで、実力がいっそう向上するのである。目標を達成するため、このような努力を積み重ねてほしい。

**【評価方法】**

定期試験(60点配分)、出欠席状況(20点配分)、授業態度(20点配分)の合計で評価する。

**【試験について】**

筆記試験(択一と記述)を実施する。

再試験対象者の条件：定期試験不合格(60点未満)

**【予習・復習】**

学修時間は1単位45分が文部科学省指針です。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要です。

**【教科書】**

書籍名：一般教養の要点理解 編者：時事通信出版局 出版社：時事通信社

**【参考書】**

書籍名：セサミノート②一般教養 編者：東京アカデミー 出版社：七賢出版

その他については、授業で必要なつど指示する。

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	国語(1)	漢字、語句
2	国語(2)	ことわざ、四字熟語
3	国語(3)	文法、文学史
4	国語(4)	文章理解
5	数的処理(1)	数式応用
6	数的処理(2)	類推判断
7	就職ガイダンス(1)	キャリア開発室担当
8	一般教養問題(1)	択一問題練習
9	数的処理(3)	図形関連
10	数的処理(4)	事例計算
11	就職ガイダンス(2)	キャリア開発室担当
12	一般教養問題(2)	択一問題練習
13	政治・経済	政治制度、経済理論
14	歴史・地理	日本史、世界史、世界地理
15	自然科学	生物、地学、物理、化学
16	期末試験	15コマの復習・確認・総まとめ